

# 令和3年琴浦町区長会

期日 令和3年2月19日(金) 午後7時～8時

会場 まなびタウンとうはく多目的ホール

## 日 程

- 1 開会
- 2 町長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 町及び町社会福祉協議会からのお知らせ事項
- 5 質疑応答
- 6 その他
- 7 閉会

琴 浦 町

## 琴浦町民憲章

わたくしたちは、<sup>ことうらちょう</sup> 琴浦町の<sup>ちょうみん</sup> 町民であることに<sup>ほこ</sup> 誇りを<sup>も</sup> 持ち、  
<sup>す</sup> 住みよい<sup>まち</sup> 町を<sup>きず</sup> 築くため、<sup>けんしょう</sup> この<sup>さだ</sup> 憲章を定めます。

- 一、<sup>しぜん</sup> 自然と<sup>かんきょう</sup> 環境を<sup>たいせつ</sup> 大切に<sup>する</sup> するまち  
<sup>うみ</sup> 海や<sup>やま</sup> 山に<sup>かんしや</sup> 感謝をし、<sup>うつく</sup> 美しい<sup>まち</sup> まちをつくりましょう。
- 一、<sup>れきし</sup> 歴史と<sup>ぶんか</sup> 文化の<sup>かお</sup> 薫る<sup>まち</sup> まち  
<sup>とも</sup> 共に<sup>まな</sup> 学び、<sup>みが</sup> 磨きあひ、<sup>ぶんか</sup> 文化の<sup>かお</sup> 薫り<sup>たか</sup> 高い<sup>まち</sup> まちをつくりましょう。
- 一、<sup>げんき</sup> 元気な<sup>こえ</sup> 声が<sup>ひびく</sup> ひびく<sup>まち</sup> まち  
<sup>しんしん</sup> 心身ともに<sup>すこ</sup> 健やかで、<sup>あか</sup> 明るい<sup>まち</sup> まちをつくりましょう。
- 一、<sup>じんけん</sup> 人権が<sup>そんちよう</sup> 尊重<sup>される</sup> される<sup>まち</sup> まち  
<sup>やさ</sup> 優しい<sup>こころ</sup> 心が<sup>かよ</sup> 通い<sup>あ</sup> 合う、<sup>きぼう</sup> 希望に<sup>み</sup> 満ちた<sup>まち</sup> まちをつくりましょう。
- 一、<sup>みらい</sup> 未来を<sup>さんぎよう</sup> ひらく<sup>さんぎよう</sup> 産業の<sup>まち</sup> まち  
<sup>はたら</sup> 働くことを<sup>よろこ</sup> 喜び、<sup>そうい</sup> 創意を生かし、<sup>い</sup> 活<sup>かつりよく</sup> 力ある<sup>まち</sup> まちをつくりましょう。

## 琴浦町のシンボル



■町の花「サクラ」 琴浦町内には船上山万本桜公園をはじめ一円にサクラの名所が広がっています。その種類も豊富で、ソメイヨシノ、シダレ桜、ヤエ桜と、長い期間にわたって開花を楽しむことができます。町内随所を花見の名所として観光資源活用し、町の振興に役立てます。



■町の木「ブナ」 名勝船上山から大山滝にかけて樹林を形成するブナは西日本最大級の樹齢を育み、落葉広葉樹として生命力も強くその景観も悠然としています。また「山は海の恋人」と言われるよう森林を守る保水力などすばらしいものがあり自然豊かな琴浦町を象徴するにふさわしい樹木です。



■町の魚「アゴ（飛魚）」 琴浦町の夏を告げる魚として知られ、水揚げ量も多い町の代表的な魚です。加工品も特産品としても親しまれ、地産地消、土産物として利用が多く、宣伝効果も期待されます。また、海面を飛ぶ雄姿は、飛躍を目指す琴浦町のイメージに重なります。



■町の鳥「カワセミ」 澄んだ川に生息していることから「美しい川のシンボル」とされており、大山や船上山から日本海をつなぐ琴浦町内の河川に生息するカワセミは、豊かで美しい琴浦町の自然環境を表現するのに最もふさわしいことなどから町民による選定選挙において選定されました。

# 琴浦町歌「輝く未来へ」

作詞：星合節子  
作曲：野口 勇

♩ = 108

はるかにあおぐ だいせんにおお  
 きなのぞみ わいてくる  
 あふれるしぜんにめぐりまわって ゆた  
 かなみのりのことうらはかが  
 やくみらいへのびるまち

## 琴浦町歌「輝く未来へ」

一、はるかに仰ぐ 大山に

大きな希望 湧いてくる

あふれる自然に 恵まれて

豊かな実りの 琴浦は

輝く未来へ 伸びるまち

二、果てなくつづく 日本海

心やすらぐ 琴の浦

ふれあう人の輪 あたたく

健やか笑顔の 琴浦は

みんなで幸せ つくるまち

三、歴史の香る ふるさとに

新たな文化 花が咲く

栄える産業 活き活きと

明日の夢呼ぶ 琴浦は

輝く未来を めざすまち

## 町 三 役 の 紹 介

町 長 小 松 弘 明

副町長 山 口 秀 樹

教育長 田 中 清 治

## 各 課 ・ 室 ・ 局 長 の 紹 介

所 属	職 名	氏 名
総務課	課 長	山 田 明
防災危機管理室（総務課）	参 事	佐 藤 陽 一
出納室	室 長	林 原 祐 二
税務課	課 長	大 田 晃 弘
企画政策課	課 長	山 根 利 恵
すこやか健康課	課 長	中 井 裕 子
子育て応援課	課 長	財 賀 和 枝
福祉あんしん課	課 長	渡 邊 文 世
商工観光課	課 長	米 村 学
農林水産課	課 長	山 根 伸 一
建設環境課	課 長	長 尾 敏 正
農業委員会事務局	局 長	山 根 伸 一（兼務）
教育総務課	課 長	桑 本 真 由 美
社会教育課	課 長	宮 本 徹
人権・同和教育課	課 長	小 椋 和 幸
議会事務局	局 長	太 田 道 彦

**～ 自主防災組織を結成しましょう！ ～**

**○災害時の救助の実態（H7年 1月 17日 阪神・淡路大震災）**

・災害の時は誰に助けられたのか？

助けた人	割合	区分
自力・家族	約67%	自助
友人・隣人など	約31%	共助
救助隊	約2%	公助

一般的には、自助：共助：公助 = 7：2：1といわれてます。

- 自分の身は自分で守る、災害の時は隣近所の助け合いが大切！
- 大災害になると、交通の遮断、火災の同時多発等により、消防署などの公的機関だけでは人命救助は十分に行えない！



**自主防災組織を結成し、住民が協力して地域の防災力を高めることが重要です！！**

※（社）日本火災学会：「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」のデータを加工

**○自主防災組織とは**

「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚・連帯感に基づいて自主的に結成する組織のこと。

地域住民が連携し、防災活動を効率的・組織的に行うことで、災害による被害の予防や軽減を目的とします。

平常時では防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、避難誘導、避難所運営などの活動を行います。

**「自分の命は自分で守る。自分たちの町は自分たちで守る」**



# 令和3年区長会 町からのお願いとお知らせ

## 【総務課】

問合せ先 電話 52-2111（代表）  
52-1704（総合窓口係）

### 1 自主防災組織を結成しましょう

大災害発生時には、避難や救助などで隣近所の助け合いが必要となります。地域の防災力を高めるためにも、自主防災組織の結成を検討ください。

町では、自主防災組織づくりを積極的に推進するため、組織結成や活動に関する相談、必要な備品等の助成制度を設けていますので、防災危機管理室に、お気軽にご相談ください。

### 2 防災マップで地域の防災について話しあいましょう

河川の洪水や津波による浸水想定区域や土砂災害警戒区域、指定避難所等を記載した琴浦町防災マップを2月に全戸配布しました。

この防災マップを活用し、災害発生時の避難ルートや避難場所、自宅にどのような危険があるかを確認し、家族、地域で防災について話し合いをしましょう。

地域での話し合いや防災マップの説明に出かけますので、防災危機管理室にご相談ください。

### 3 消防団員の募集について

消防団は、地域の安心安全を担う重要な組織であり、今後も地域の防災力向上のためには欠かすことのできない組織です。

近年、消防団員の確保が非常に困難になっており、団員の高齢化も進んでいる状況です。消防団運営のためにも団員募集の際には、各部落のご協力をいただきますようお願いいたします。

### 4 防災士の育成について

町では、地域防災リーダーを中心とした共助の取組みを推進するため、防災士の資格取得のための研修斡旋、費用助成をしています。

これまで、町内で49名の防災士を育成し、令和2年度は、25名の育成を予定しています。

研修の日程等が決まりましたら、区長または自主防災組織代表者にお知らせしますので、ご協力をお願いします。

## 5 琴浦町防災訓練について

総合防災訓練 10月実施予定

※訓練日時、訓練内容などの詳細については、決定次第、訓練地区の区長にお知らせいたします。

## 6 行方不明事案について

行方不明事案が発生した場合は、早期発見に繋げるため、なるべく早い段階（明るいうちに）で琴浦大山警察署へ相談等をお願いします。

連絡先 琴浦大山警察署 電話 49-8110

## 7 火災予防について

火災は、火の元から目を離したわずかな時間で発生します。火の取り扱いには十分気をつけて火災予防にご協力ください。

火災発生時には、大きな声で周囲に火災を知らせて消火活動を行ってください。

また、部落では消火栓、ホース等の定期点検と用水路の水の確保をお願いします。

平成18年にすべての住宅に火災警報器の設置が義務化され、10年以上がたちます。電池の寿命は10年といわれていますので、電池の点検・交換をお願いします。

## 8 行政懇談会（住民説明会）の開催について

町行政や施策等に関するご意見、ご提言又は町の事業等で詳しく説明を受けたいなど、ご要望のテーマに応じて行政懇談会(住民説明会)を開催します。部落や団体で開催希望がありましたらご連絡ください。

## 9 広報ことうら等区長配布物の年間配布予定

役場からの広報物を毎月区長宅へお届けします。配布日程は次のとおりです。

2021年2月	26日(金)	7月	29日(木)	12月	24日(金)
3月	29日(月)	8月	27日(金)	2022年1月	28日(金)
4月	28日(水)	9月	28日(火)	2月	25日(金)
5月	28日(金)	10月	29日(金)	3月	29日(火)
6月	28日(月)	11月	26日(金)		

※毎月末日の2日前（閉庁日繰上げ）に配布します。

※配布部数の変更が生じた場合は、総務課（52-2111）にご連絡ください。

※12月末の配布物は、旧区長へ配布を予定していますのでご了承ください。

## 10 部落要望について

部落要望書を提出する際の受付先は、総務課になります。なお、要望箇所を把握できるように位置図及び写真を可能な限り添付していただき、内容等を詳しく記載



していただきますようお願いいたします。

## 11 地縁による団体の認可申請手続きについて

地縁による団体（部落）に対し、法人格を付与することにより、団体の保有する不動産等について部落名義での登記等を可能にします。認可申請手続き等をご相談ください。

## 12 交通安全旗の掲揚について

琴浦町では交通安全基本条例を制定し、各家庭での交通安全旗の掲揚を推進しています。

毎月1日、15日の「交通安全参加日」と「各期交通安全運動期間中」は、部落放送などで「交通安全旗」の掲揚を呼びかけていただき、地域の交通安全意識の高揚にご協力ください。

## 13 コミュニティ助成事業について

地域活動団体（自治会・自主防災組織等）へコミュニティ活動に直接必要な設備等の購入費を助成することにより、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする補助金です。

令和4年度事業実施分の事業申請は、9月～10月上旬に募集を行う予定ですので、それまでに部落内での協議、見積書・カタログ等の準備をしておかれるとスムーズに申請手続きを行うことができますので、ご検討ください。

なお、過去10年以内に同種事業について補助を受けた団体は申請することができませんので、ご承知下さい。

### ※助成対象の例

- (1) 祭り用備品（太鼓、法被等）、公民館備品（エアコン、テレビ、調理用機器等）除雪機、草刈機等。ただし、駐車場、トイレ、電球のみの整備等は対象外。
- (2) 部落公民館の建設又は大規模修繕。ただし、土地取得費、造成費、既存施設の解体費は対象外。
- (3) 発電機、ヘルメット、リアカー、軽可搬ポンプ、テント等

## 14 令和3年度に予定している部落に対する支援制度について

### (1) 部落自治振興交付金

部落自治活動の振興や広報配布などの行政事務に対する交付金です。

令和3年度からは、追加交付金として、高齢者福祉分と防災活動促進分の費用を含めて交付します。

交付時期は、6月を予定しています。4月に、高齢者福祉事業及び防災活動促進事業の開催の有無（予定）を確認し、5月には区長宛に交付金の申請に必



要な書類を郵送します。

## (2) 消防・防災に係る補助金

自主防災資機材整備補助金：ホース等の資機材整備に対し補助します。

※部落に対する各種補助事業につきましては、4月以降に制度紹介のハンドブックを配布しますのでご覧ください。

## 15 火葬場の予約について

町営斎場の利用を次のとおり行っていますので周知をお願いいたします。

火入れから収骨までの時間は約1時間30分です。

火葬場の予約先（本庁舎のみで受付をいたします。）

総務課総合窓口係 TEL 52-2111、52-1704

- ・火葬の日時
- ・火入れ時刻（10分前までにご来場ください。）

9:30 12:00 14:30

- ・休場日 1月1日

※新型コロナウイルス感染症対策のため、当面の間1日3回の火入れとなります。

※冬期間（12月～2月頃）は、急な積雪がある場合がありますので、できる限り第2火入れ時刻以降の予約をお願いします。

## 16 火葬（埋葬）許可申請の留意事項について

- ・許可申請先（本庁舎・分庁舎とも受付をいたします。ただし、分庁舎では、夜間・土日祝日は受付ができません。）
- ・夜間、祝日、休日は、本庁舎の宿直の窓口で手続きしてください。
- ・死亡届を代理の方が持参される場合でも届出人欄は、必ず同居の家族等の署名・印鑑をお願いします。

部落の方が代理で申請される場合は、親族の方と相談の上、あらかじめ次のことについて確認していただくと、スムーズに手続きを行う事ができますので、よろしくをお願いします。

- ① 出棺日時（火入れより30分前とする。）
- ② 告別式の日時、場所
- ③ 喪主の氏名
- ④ 祭壇借用の有無
- ⑤ 弔電の要・不要
- ⑥ 新聞・町報のおくやみ欄、日本海新聞のホームページ掲載の可否
- ⑦ 新聞社への届出人の連絡先の報告の可否
- ⑧ 世帯の主な仕事の状況

<持参して頂くもの>

- ・火葬料

区分	大人 (12歳以上)	小人 (12歳未満)	死胎、改葬、 生体分離
琴浦町民	12,200円	8,100円	5,100円
中部圏域内			
中部圏域外	49,900円	30,600円	22,400円

- ・届出人（死亡者の同居の家族等）の印鑑
  - ・死亡届（死亡診断書、届出人の記入のあるもの）提出の前には、コピーをお願いします。
- ※ 国民年金・葬祭費等の手続き及び国民健康保険証（加入者の方）、後期高齢者医療被保険者証（対象者のみ）、国保高齢受給者証、介護保険被保険者証（対象者のみ）の返納は後日ご来庁ください。（許可証と一緒に必要な手続きを記載したものをお渡しします。）

## 17 消費生活出前講座の実施について

町民のみなさんに架空請求や悪徳商法など消費者問題に関心を持っていただき、被害を未然に防止するため、専門相談員を講師とした出前講座を行っています。敬老会や婦人会、趣味の団体など、町内の団体が対象です。費用は無料ですので、お集まりの機会がありましたら総務課総合窓口係へお申し込みください。

時間：1時間程度（平日の午前9時から午後5時頃まで対応可能）

申し込み期限：実施日の1ヶ月前まで

## 18 本人通知制度の登録の推奨について

本人通知制度に、事前登録をしていただくと交付の事実を通知することができますのでご利用ください。

## 19 個人番号カード（プラスチック製：ICチップ付き）取得の推奨について

個人番号（マイナンバー）カードは、公的な本人確認はもとより、2021年3月から健康保険証利用、2023年度中には介護保険の被保険者証として利用できるほか、運転免許証としても利用できる予定です。早めの取得をお願いします。

個人番号カードの取得については、以下の4つの方法があります。

- ① 写真を申請書に貼って郵送で申請する方法
- ② 自分で写真をとり、パソコン・スマホで申請する方法
- ③ 役場窓口で申請する方法
- ④ 企業・団体・部落で申請する方法（役場職員が出向きます。）

詳細については、総務課総合窓口係までお問い合わせください。

※マイナンバーは一生使うものです。個人番号カード（プラスチック製）または通知カード（紙製）・個人番号通知書は、無くさないよう大切に保管ください。

## 20 住民票等のコンビニ交付サービスの利用について

個人番号カード（顔写真入・利用者用電子証明付）を使用して、住民票・戸籍謄本・戸籍の附票・印鑑証明書・所得証明等が、全国各地のコンビニエンスストアに設置してあるマルチコピー機で取得できます。6時30分から23時までいつでも取得でき、発行手数料も窓口より50円安く取得できますので、ご利用ください（年末・年始は除く）。

窓口では、申請書の記入・本人確認等ありますが、コンビニエンスストアでは、店内のマルチコピー機にカードをかざして操作していただくだけで取得できます。コンビニエンスストアの店員を介さず証明書の取得ができる他、印鑑証明書については、印鑑登録証がなくても取得できます。

なお、コンビニ交付サービスを利用するためには、利用者用電子証明書付の個人番号カードと暗証番号の入力が必要です。

## 【税務課】

問合せ先 電話 52-1702（評価係、課税係）

52-1712（徴収係）

52-1701（地籍調査係）

### 1 確定申告会場について

次のとおり確定申告を受けます。※詳細は、広報ことうら2月号に掲載。

	期間	会場
前期	2月16日(火)～2月22日(月)	赤碓会場（分庁舎：多目的ホール）
後期	2月24日(水)～3月15日(月)	東伯会場（本庁舎：保健センター）

※新型コロナ等感染防止のため、会場への入場制限を設けていますので、自宅からできるスマホ又はパソコンによる申告を勧めています。

### 2 町税等の減免制度について

町民の皆さまの生活の安定と向上に資するための制度で、町民税、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料（以下「町税等」という。）が対象になります。

制度の適用を受けるための該当要件は次のとおりです。

なお、町税等の滞納がある場合は、対象になりません。

また、減免制度のほか、一時的な徴収猶予及び延滞金の減免などの制度がありますので詳しくは税務課（課税係）にお問い合わせください。

- (1) おおむね6ヶ月以上、所在が不明などの場合
- (2) 主として生計を立てている人の死亡又は長期の病気及び失業などの理由により著しく生活に困っている場合
- (3) 震災、風水害及び火災などにより著しい損害を受けた場合
- (4) 公共の用に供する土地・家屋の固定資産税（公民館用地・公民館等）

※無償で使用している場合に限りです。

### 3 地籍調査について

調査により地籍図や地籍簿を整備・管理し、町民の皆さまの財産及び公共の財産の保全を図ります。詳しくは対象部落の区長及び土地所有者へ6月頃に通知します。

- (1) 2021（令和3）年度の地籍調査について（一筆地調査）

調査地区 大字大杉・野田の各一部（大杉・福永・野田近隣の林地）

- (2) 地籍調査推進委員の選出について

地籍調査の実施にあたり、地籍調査推進委員を調査区域近隣の部落（大杉・福永・野田）より選出をお願いします。

調査を円滑に進めるために調査区域の地理など土地事情に詳しい方の選出にご協力ください。

## 【企画政策課】

問合せ先 電話 52-1708（企画担当、移住定住担当）

### 1 町の光ケーブルを利用した部落放送機の使用等について

#### （1）部落放送機の概要

各家庭の防災行政無線戸別受信機を通じて部落放送を行うことができます。

- ・放送機を部落の公民館等に設置。（希望制）
- ・即時放送及び予約放送可能。
- ・防災行政無線戸別受信機が有線で接続されている場合に使用可能。

※町の光ケーブルの引き込みがされていない場合は、引き込み工事が必要となります。（費用は50,000円）

※操作の詳細については、設置時に操作説明及びマニュアルを配置しています。

#### （2）放送の時間について

部落放送を行う際には、下記放送と重ならないようにご注意ください、下記時刻の前後5分間は録音及び放送を行わないようにお願いします。

時報	午前7時、午前11時30分、午後5時
行政放送	午前6時20分、午後7時45分
地区別放送	午後7時47分
農協放送	午前6時40分、午後0時40分

#### （3）放送機の不具合について

部落放送を流すことができない、または、放送機から「ビービー」と大きな音が出る場合は、次のことを試していただければ復旧することがあります。

##### 【コンセントの差し替え】

無停電電源装置の「電源バックアップ+雷ガードコンセント」側に接続されているコンセントを「雷ガードコンセント」側に差替える。（差込口が足りない場合は電気コードタップを準備していただき、差込口を増やして対応をお願いします）



#### (4) 移設について

部落放送機の移設が必要な場合の費用について、令和3年度から下記のとおり部落負担をいただく予定としています。

	現在	令和3年度から
移設工事	負担なし	部落負担

移設または修繕が必要な場合は町の委託業者が工事を施工しますので、企画政策課までご連絡をお願いします。

## 2 移住定住促進の事業紹介について～空き家ナビ（空き家情報登録制度）～

琴浦町内の売りたい、貸したい空き家（空き家となる予定のものを含む。）を町の「空き家ナビ」に登録し、その情報をホームページ等で公開し、買い手や借手を探す制度です。

空き家の売買・賃貸借等に関する交渉や契約は、当事者間で行っていただきますが、町の紹介する不動産業者のサポートを受けることもできます。

空き家ナビに登録された空き家で、町外の方との売買・賃貸契約が整った際は、家財を片付ける費用の一部助成もあります。

また、町外の方が登録空き家に生活の本拠として転入し、自治会に入会された場合、地域活動への参加に対する支援として自治会に3万円を交付します。

部落内に居住可能な空き家がありましたら、所有者を通じて企画政策課へご連絡をお願いします。



## 【すこやか健康課】

問合せ先 電話 52-1716（高齢福祉係）  
52-1525（地域包括支援センター）  
52-1705（健康推進係）  
52-1707（保険係）

### 1 琴浦町認知症高齢者等SOS見守りネットワーク事業について

行方不明の可能性のある認知症高齢者等が地域の支援を得て早期に発見できるよう、関係機関の支援体制を構築し、高齢者の安全と家族への支援を図る事業です。

あんしんトリピーメールの登録を行った関係協力機関や部落、一般町民に対し、事前に申請された認知症高齢者等の行方不明案件が発生した際にメールにより情報提供を行い、早期発見・保護に繋げるものです。行方不明等の恐れのある高齢者が部落内にいらっしゃる場合は、下記の連絡先にご連絡ください。

【連絡先】地域包括支援センター 電話：52-1525

### 2 地域づくり、交流の場について

地域住民の交流の場（地域カフェなど）や高齢者が身近な地域で参加できるサークル活動などについて、集いの場の立ち上げや健康づくりのお手伝いをします。

各部落でご希望の場合は、下記へご連絡ください。

【連絡先】地域包括支援センター 電話52-1525

### 3 健康づくり推進員について

町全体の健康寿命延伸を目指し、地域に密着した健康づくりの推進のため、各部落に健康づくり推進員の選任をお願いしています。

来年度の説明資料を健康づくり推進員に直接送付する予定としていますので、健康づくり推進員の活動について、ご理解とご協力をお願いいたします。

◎令和3年の受診券等配布予定

4月末	各種検診受診券の世帯配布
5月末	歯周疾患検診受診券の世帯配付
5月末	高齢者肺炎球菌予防接種助成券
9月末	高齢者インフルエンザ予防接種助成券（対象者：65歳以上）

区長文書で配付しますので、お手数ではありますが、健康づくり推進員への連絡についてご協力をお願いします。

【連絡先】健康推進係 電話52-1705

## 5 赤碕地区に設置されている部落名の看板について

赤碕地区に健康に関する標語とともに部落の地名を表示した看板が設置されています。設置されてから20年以上経過していますので、昨年、設置状況などを確認しました。経年劣化による損傷などがあるものもありましたが、利用できる状態の看板が多数でした。

今後、損壊などによる撤去が必要になった場合は町で対応しますので、下記へご連絡ください。

【連絡先】健康推進係 電話52-1705



## 【子育て応援課】

問合せ先 電話 52-1709 (こども未来係)  
27-1333 (子育て世代包括支援センターすくすく)

### 1 子育て相談窓口 子育て世代包括支援センター「すくすく」について

妊娠、出産、子育てなど子どもに関するあらゆる相談の窓口として、子育て世代包括支援センター「すくすく」を設置しています。児童虐待の相談や通告も受け付けます。

お気軽にご相談ください。

【連絡先】 子育て世代包括支援センター「すくすく」 電話：27-1333

### 2 琴浦町ファミリー・サポート・センター提供会員の募集について

琴浦町ファミリー・サポート・センターは、子育ての「援助を受けたい人」と「援助をしていただける人」を結ぶ会員組織です。

現在、育児を援助してもらいたい会員の数に対し、援助していただける会員の数（提供会員）がかなり少ない状況です。子育てがしやすいまちになるよう、地域の子育てをサポート（援助）して下さる方を募集しています。

【連絡先】 琴浦町ファミリー・サポート・センター（子育て応援課内）  
電話：090-8066-5252（直通） / 27-1333

## 【福祉あんしん課】

問合せ先 電話 52-1706（障がい福祉係）  
52-1715、1706（生活支援係、福祉事務所）

### 1 町福祉事務所について

日常生活での経済的不安や困りごとについて住民の方から相談がある場合は、お近くの民生委員または下記連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】生活支援係（福祉事務所）電話：52-1715

### 2 生活困窮者自立相談支援事業・多機関協働による支援体制構築事業について

働きたいがどうしたらいいかわからない、生活に困っている、家の外に出られない、出たくないなど、生活全般にわたる困りごとの相談窓口を設置しています。一人ひとりの状況に合わせた支援計画を作成し、専門の支援員が寄り添いながら解決に向けた支援を行います。

【連絡先】生活支援係 電話：52-1715

### 3 あいサポート運動の普及啓発について

障がいのある方々に対する理解を深めていただくため、鳥取県ではあいサポート運動を推進しています。

各部落、職場等への出前講座も行っていますので、ご希望の場合は下記にお問い合わせください。

【連絡先】障がい福祉係 電話：52-1706

### 4 赤十字活動資金募集の協力及び赤十字防災セミナーについて

(1) 5月は日本赤十字運動月間です。5月（4月末配布予定）の区長文書で、活動資金募集の協力依頼文書を配布いたします。

活動資金は全額日本赤十字社に送金し、この活動資金をもとに、国内外にわたる災害救護活動、血液事業、医療事業、講習会等の活動が行われます。

本町においても、赤十字奉仕団がひとり暮らし高齢者の慰問や交流会の開催など地域に密着した活動を行っています。

活動資金の取りまとめは下記のとおりです。

【納入期限】2021年5月31日（月）

【納入場所】福祉あんしん課または分庁舎総合窓口係

(2) 赤十字鳥取県支部では自治会を対象とした防災セミナーを行っています。ご希望の場合はお問い合わせください。

【連絡先】生活支援係 電話：52-1706

## 【商工観光課】

問合せ先 電話 52-1713 (商工担当、観光担当)

### 1 新たな町のブランド「惑星コトウラ」について

町では、多くの方々に琴浦町の魅力を知っていただくため、新たなロゴマーク「小さいくせに ぜんぶある 惑星コトウラ」を作成しました。

決して大きくないこの土地の中に、多彩な魅力がギュッと詰まっている、琴浦町ならではの「強み」「特徴」をロゴマークに込め、情報を発信していきます。

このロゴマークは、町民や企業の皆様方も無料でご使用いただけます。「琴浦町を誰かにお勧めしたい」「地域づくりの一環で使用したい」など、使用希望の場合は、商工観光課までお問い合わせください。

(町のホームページにもガイドラインを掲載しております。)

小さいくせに、ぜんぶある。

惑星コトウラ

鳥取に浮かぶ、小さな星。

その名は惑星コトウラ。

私たちがこの町を、こんなふうと呼ぶのは、  
町全体が、まるでひとつの星のように、  
多彩な恵みにあふれているから。

食も、景色も、そして人も。

どこを切っても、ワクワクが詰まっている。

一年じゅういろんなところに旬がある。

だから食べるたび、歩くたび、新しい発見がある。

旅の途中でこの惑星を見つけたら、

ふらりと訪れてみてください。

きっと未知との出会いが待っているから。



小さいくせに  
ぜんぶある。

**惑星コトウラ**

## 【農林水産課】

問合せ先 電話 55-7802（農林水産振興係）  
55-7803（農村整備係）

### 1 「緑の募金」家庭募金の協力について

春期募金期間は3月25日～5月31日です。家庭募金への協力をお願いします。  
また、お寄せいただいた募金の一部は各地区で行われる緑化活動に対し、交付金として交付しています。希望される場合は、3月下旬に募金活動協力依頼と同封します緑化活動計画書を5月31日までに農林水産課へご提出ください。

### 2 アユの投網禁止について

加勢蛇川と勝田川では、アユの繁殖保護のため6月1日から同月30日まで、漁業法によりアユの投網採捕が禁止されます。看板による周知を行うほか、詳細については町報および行政放送でお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

<禁止区域>

加勢蛇川（琴浦町大字野井倉 266 地先えん堤から下流の区域）

勝田川（琴浦町大字佐崎 154-1 地先佐崎橋から下流の区域）

### 3 竹粉碎機の貸出について

北栄町が所有する竹粉碎機を令和3年度から琴浦町と共同利用することになりました。

町内の竹林を整備するための竹粉碎機を自治会に無料で貸出します（機械の運搬、燃料代は自治会負担）。竹粉碎機は切った竹をチップ状に粉碎する機械で、最大処理径は12.5mmです。チップ状にすることで、土に還りやすく次々伸びてくる竹を処理する際に邪魔になりません。

竹粉碎機の利用を希望される自治会は農林水産課までご相談ください。



## 【建設環境課】

問合せ先 電話 55-7808 (環境衛生係)  
55-7804 (地域整備室)  
55-7805 (住宅係)  
55-7806 (上下水道室 上水道関係)  
55-7807 (上下水道室 下水道関係)  
55-0111 (分庁総合窓口係)

### 1 環境に配慮したまちづくりの推進について

(1) ごみの減量化にご協力ください。

持続可能なまちづくりのため、ごみの減量化に取り組んでいます。生ごみ等は十分に水切りをしていただき、また、紙類、布類、ペットボトル、トレーなどは再生資源として、ごみの減量化にご協力ください。

(2) 令和3年度ごみ収集日程表の配布について

地区・部落ごとに作成したごみ収集日程表を、町報3月号と一緒に配布します。

(3) ごみ収集場所の管理について

朝8時までにごみ収集場所に出してください。スプレー缶の廃棄については、必ず使いきってから、缶に穴を開けて、缶の目に出してください。

(4) 部落の一斉清掃に伴う土砂及び草の搬入について

町内美化清掃等により発生した土砂及び草について、指定日に赤碕金屋河川敷で受け入れます。原則、下記の日程以外は受け入れしません。

実施日の2週間前までに申込書を提出してください。

【令和3年度 赤碕金屋受け入れ予定日】 (8:00~11:00)

5月	6月	7月	8月	9月	10月
9日(日)	13日(日)	11日(日)	1日(日)	5日(日)	10日(日)
16日(日)	27日(日)	25日(日)	22日(日)	12日(日)	24日(日)
23日(日)				26日(日)	

(5) 資源ごみ回収小屋の補助について

町内のごみの分別を徹底するため、各部落で資源ごみ回収小屋又はごみ収納容器を設置される際に、設置費用の1/2、上限10万円の補助を行っています。

(6) 資源ごみ回収報奨金について

ごみ減量のため、各部落や子ども会などで回収した再生資源に対して、紙・金

属 5 円 / 1 kg、ビン 5 円 / 1 本の報奨金を交付しています。

#### (7) 野焼きについて

毎年野焼きによる煙や臭いの苦情、相談が多数あります。屋外での焼却行為は原則禁止されており罰則もあります。周辺の住民の方への影響をご配慮ください。

## 2 道路・河川愛護にご協力ください

(1) 部落周辺の町道・河川等の草刈、側溝の清掃等、部落で清掃日を定めご協力をお願いします。

(2) 地域整備室のダンプトラックの貸出しは、平成 29 年度で終了しました。

(3) 町道、県道、河川等の破損・陥没・カーブミラーの破損等ありましたら地域整備室に連絡いただきますようお願いいたします。

(4) 琴浦町土木施設愛護ボランティア制度の加入について

- ・ 部落外の町道及び道路側溝、町管理の公園等の草刈・清掃等が対象
- ・ 部落・各団体で登録
- ・ 実績報告により、上限 5 万円を支給

(5) 除雪作業にご協力ください

- ・ 10 c m 以上の積雪が見込める場合に、主要幹線道路から優先的に除雪作業を行います。
- ・ 除雪の妨げにもなりますので、路上駐車はやめてください。
- ・ 除雪車通過後、家の出入口を雪でふさいでしまう場合がありますが、各家庭で除雪をお願いします。
- ・ 除雪に関するお問い合わせや要望については、区長からご連絡をお願いします。

(6) 地域除雪活動支援補助金をご活用ください

- ・ 部落内の生活道路を除雪したときに、部落に最大で 5 万円（補助率 2 / 3）を補助します。
- ・ 燃料費、借上料、委託料、修繕費等に活用できます。

## 3 街路灯 LED 設置費用の助成について

(1) LED を新設する部落へ最大で 1 万円の補助（設置前に協議が必要）

集落内の街路灯については、部落での管理をお願いします。（電気代は町。道路照明灯や集落外の街路灯は町が管理）

## 4 上水道事業について

- (1) 令和3年度水道管布設替等工事について  
老朽化した水道管の布設替工事を、引き続き行います。  
交通規制等でご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
- (2) 漏水調査による一時的な断水について  
漏水等を減少させるため、漏水調査を夏場の夜間に行います。一時的に断水(1～2分程度)となりますがご協力をお願いします。
- (3) 消火栓の使用について(上水道区域のみ)  
点検、消火訓練等で消火栓を使用される場合は、事前に届出をお願いします。

## 5 下水道事業について

- (1) 令和3年度事業概要について(予定)  
下水道の管渠等工事を東伯・赤碕とも引き続き行います。通行規制により工事を行いますのでご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いします。

区 分	東伯処理区	赤碕処理区
管渠工事区域	八橋、下光好 別所(ポート赤碕)	下中村、分乗寺、松ヶ丘

- (2) 下水道使用料について  
一般家庭の下水道使用料は、住民基本台帳の人数で算定します。  
実際の使用人数が異なる場合は長期不在等届出書により人数の調整をしますので、長期不在等届出書を提出ください。  
なお、長期不在等届出書には不在を証明する資料を添付が必要です。資料の添付が困難な場合には、区長の署名押印により証明にかえる事ができます。その際は、お手数ですがご協力をいただきますようお願いいたします。

## 【農業委員会事務局】

問合せ先 電話 55-7809（農地係、農政係）

### 1 農業委員会総会開催日と各種申請書の提出締切日について

農業委員会総会の開催日は、原則毎月10日と定めています。

また、農業委員会総会で審議が必要な農地の売買、贈与、貸借、転用などの申請は、毎月20日（20日が閉庁日の場合は前日）が締切日です。許可申請等をされる場合は、申請書に必要書類を添えて締切日までに農業委員会事務局へ提出してください。

なお、農地の転用（農地を住宅、駐車場、資材置場、山林等、農地以外の目的に利用すること）は、農地法の許可が必要です。許可を受けずに転用した、あるいは許可を受けた通りに転用をしなかった場合は、工事の中止や原状回復をお願いすることとなります。また、罰則が適用される場合もありますので、ご注意ください。

### 2 農家相談日の開設について

農地の売買、貸借、農地転用、遊休農地、農業者年金をはじめ農業全般に関する相談に、農業委員と農地利用最適化推進委員が応じます。お気軽にご相談ください。

なお、農地に関する相談を希望される場合は、農地の地番が分かるものをご持参ください。

日	時	毎月第1火曜日（閉庁日の場合は翌日） 午前9時～正午（受付は午前11時30分まで） ※12月、1月、2月は第3火曜日も開設します。時間は同じです。
場	所	分庁舎2階農業委員会事務局

## 【教育総務課】

問合せ先 電話 52-1160（総務係、指導係）

### 1 「地域とともにある学校」を目指して

地域の方々や保護者が学校運営に積極的に参画していただき、地域と一体となって、将来の担い手となる子どもたちを育む「地域とともにある学校」を目指し、教育活動を推進します。

運動会、学校公開にご参加いただくとともに、登下校の見守り、学習支援ボランティア、ふるさと学習などへのご協力をお願いします。

### 2 キャリア教育の推進について

子どもたちが将来、社会的、職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育成するための教育として、小学校からの継続した「キャリア教育」を進めています。

「農作業体験」や「職場体験学習」「社会人講話」などのほか多くの活動の中で、地域のみなさんにご協力いただきながら学習を行っています。

キャリア教育に関する活動を小学校から高校まで継続して記録・蓄積し、継続して活用していくために、それぞれが「キャリア・パスポート」を作成しています。

### 3 ICT教育の推進について

町内の小中学校では、各教室の黒板をホワイトボードに取り替え、プロジェクターを取り付けるとともにネット環境を整備、また一人一台ずつのタブレット端末を導入し、教育活動に利用しています。

ソーシャルディスタンスの確保が難しいといわれる学校現場ですが、これら ICT を活用することにより、教室を分けて授業を実施したり、体育館等に全員が参集することなく行事を実施したりという新しい取り組みが順次行われています。

## 【社会教育課】

問合せ先 電話 52-1161 (生涯学習係、学芸文化係)  
52-1115 (図書館本館)  
55-7547 (図書館分館)  
52-2047 (総合体育館：社会体育係)  
55-2707 (農業者トレーニングセンター：社会体育係)

町民一人一人が生涯を通じて「学びあい・高めあい『幸せ』感じるまちづくり」をめざし、いつでも・どこでも・誰とでも学びあい、高めあう生涯学習を推進します。

### 1 公民館活動の推進

各地区公民館では、地域の実情に合わせて、地域が元気になる、地域の特色を生かした各種事業に取り組んでいます。

引き続きご協力をお願いします。

### 2 スポーツイベントのお知らせ

#### (1) 東京2020オリンピック聖火リレー

期 日 5月22日(土) 9時スタート ※予定

コース 道の駅ポート赤碕～八橋1区

開催に伴い、近隣道路等において交通規制を実施する予定です。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

また、観客エリアを沿道に設ける予定としていますので、聖火ランナーへ応援よろしくをお願いします。

聖火リレールート図





- (2) 第66回東伯郡民スポーツ・レクリエーション祭（主会場：琴浦町）  
期 日 7月11日（日）、17日（土）、18日（日） ※予定

### 3 総合体育館トレーニングルームの利用について

町民の健康づくり・運動習慣定着のためにトレーニングルームをご利用ください。  
トレーナーがやさしく指導します。

なお、トレーナーは不在の場合がありますので事前にスケジュールをご確認ください。

＜開館時間＞	月・水・木・金・土曜日	8：30～22：00
	日曜日	8：30～17：00
	火曜休館	

### 4 図書館の利用について

- (1) 町内の図書館を利用される時は「図書カード」が必要です。図書カードを持っておられない方は図書館（本館・分館）にて交付申請をお願いします。（即日交付）

開館時間	火曜日～木曜日・土曜日	9：30～18：00
	金曜日	（本館）9：30～19：30
		（分館）9：30～18：00
	日曜日・祝日	9：30～17：00

休館日 月曜日・毎月第4水曜日（資料整理日）・年末年始・特別整理

- (2) 本のリクエスト・予約・県立図書館など他館からも図書を取り寄せできますので、ご利用ください。

### 5 10秒の愛～やさしさの貯金～



「10秒の愛」とは、忙しい毎日の中で忘れがちな子どもとのふれあいについて、10秒ほどのささやかな時間でも子どもと真剣に向き合おうという「子育ての合言葉」です。また、親子や家庭だけではなく、地域・学校・職場で、優しい触れ合いや言葉かけによる人と人とのつながりの合言葉でもあります。

教育委員会では、引き続き推進に取り組みますので、地域などにおける実践にご協力をお願いします。

## 【人権・同和教育課】

問合せ先 電話 52-1162（人権・同和教育係、同和対策係）

「琴浦町あらゆる差別をなくする条例」に基づき、誰もが安心して暮らせる人権尊重社会の実現にむけて、人権・同和教育を推進します。

### 1 人権擁護委員による人権相談について

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受けて、地域のみなさんの人権が尊重されるように、人権に関する相談や、人権に関心をもっていただくための啓発活動を行っています。

女性、子ども、高齢者等をめぐる人権の問題や近隣とのトラブル等、身近なことで困っている方はおられませんか。おられましたら、人権相談のご利用を勧めてください。

毎月、地区公民館で人権相談窓口を開設し、相談に応じています。

- ・ 毎月の第2・4金曜日に開設しています。詳しくは町報をご覧ください。
- ・ 難しい手続はなく、無料で相談できます。
- ・ ご相談の内容については、秘密を厳守します。
- ・ ご相談の内容が人権侵犯に当たると考えられる場合には、事案に応じて事務局の調査や救済の手続きに移行することもあります。

### 2 人権に関する啓発月間及び啓発週間の取組について

#### (1) 鳥取県部落解放月間

期 間 7月10日（土）～8月9日（月）

期間中の主な取組

- ・ 街頭啓発
- ・ 第46回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の開催  
期日 8月3日（火）  
会場 米子市
- ・ 琴浦町差別をなくする町民のつどいの開催（人権フェスティバル）  
期日 7月下旬 予定  
会場 まなびタウンとうはく

#### (2) 人権週間、琴浦町部落解放週間

期 間 12月4日（土）～10日（金）

期間中の主な取組

- ・ 街頭啓発

啓発期間以外にも、各文化センターやまなびタウン等で、人権に関する講演会やイベントを開催しています。

区長におかれましては、地区の皆さんへの参加の呼びかけや、ご自身のご参加等、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 【議会事務局】

問合せ先 電話 52-1710

### 1 議会報告会・意見交換会の開催について

琴浦町議会では、町民の皆さんのご意見を議会内での議論や政策形成につなげていくため、議会報告会・意見交換会を開催しています。

各部落や団体からの要望があれば議員が出向き、町民の皆さんのご意見を伺います。コロナウイルス感染症等予防対策を行い実施します。詳しくは、議会事務局までお気軽にご連絡ください。

## 【出納室】

問合せ先 電話 52-1711

### 1 口座振替の推進について

琴浦町では、各税金、料金の支払いについて、安心して便利な口座振替による支払いを推進しています。

令和2年9月より、役場窓口で口座振替依頼書の金融機関への取り次ぎが可能となりました。

希望される方は、口座振替依頼書に必要事項を記入し提出いただくか、役場窓口での記入も可能です。

口座振替依頼書の提出から振替開始まで1ヶ月程度かかり、提出の翌月以降から口座振替開始となります。

#### 【役場窓口で記入をする際に必要なもの】

- ① 口座振替を行う金融機関の通帳
- ② 届出印

## 【町社会福祉協議会】

問合せ先 電話 52-3600

### 1 福祉委員・愛の輪協力員の選任について

集落に福祉委員・愛の輪協力員を2年間の任期(令和2年・令和3年)でお願いします。

### 2 福祉委員の活動(役割)について

集落全体で見守りや支え合い活動の取組をすすめていけるよう支援します。

- (1) 地域福祉活動の推進、地域での困りごとの相談や、災害時における安否確認や情報伝達など
- (2) 区長・民生委員・愛の輪協力員・福祉関係機関等との連携や協力

### 3 愛の輪協力員の活動(役割)について

区長、福祉委員と連携して、集落内で気になる方の見守りや安否確認を行い、集落で支え合う仕組みづくりを支援します。

### 4 福祉連絡会立ち上げ支援について

区長、福祉委員、愛の輪協力員、民生児童委員などが集まり、集落のなかの困りごとについて解決にむけて話し合う会です。

社協職員が出向き、課題解決に向け支援をします。

- ・福祉委員・愛の輪協力員研修会(年2回 7月、1月予定)

### 5 支え愛マップづくりについて

集落内の危険個所の確認、災害時や平常時において、見守りが必要な方、避難場所・避難経路などを地図に記入しながら住民同士で支え合う仕組みづくりを支援します。

- ・実施集落に対し50,000円助成(予定)します。

### 6 広報について

社協の活動を広く町民の皆様に知っていただくために取組んでいます。

#### (1) 広報紙

広報紙「福祉だより」を年2回(7、10月)発行します。

発行前月末にお届けしますので、各戸に配布していただきますようお願いいたします。

#### (2) ホームページ

ホームページに地域福祉活動、福祉サービス、ボランティア活動などを掲載しています。また、各種申請書がダウンロードして使用できます。

## 7 社会福祉協議会の会費について

地域福祉推進のための事業費に充てます。

一般会費は6月に一世帯当たり1,000円のご協力をお願いします。また会費のとりまとめをお願いいたします。

## 8 赤い羽根共同募金について

社協が取り組む地域福祉活動をはじめ、学校、福祉団体、ボランティア団体、集落の地域福祉活動に対して助成します。

赤い羽根共同募金は、10月1日から始まります。

戸別募金は一世帯当たり7,000円を目安にご協力をお願いします。

## 9 歳末たすけあい募金について

集落の除雪機購入（要件あり）、小中学校入学祝などに助成します。

歳末たすけあい運動は、12月1日から始まりますが、10月の赤い羽根募金と併せて取りまとめをお願いします。

戸別募金は一世帯当たり3,000円を目安にご協力をお願いします。

## 10 その他

### (1) フードサポート事業

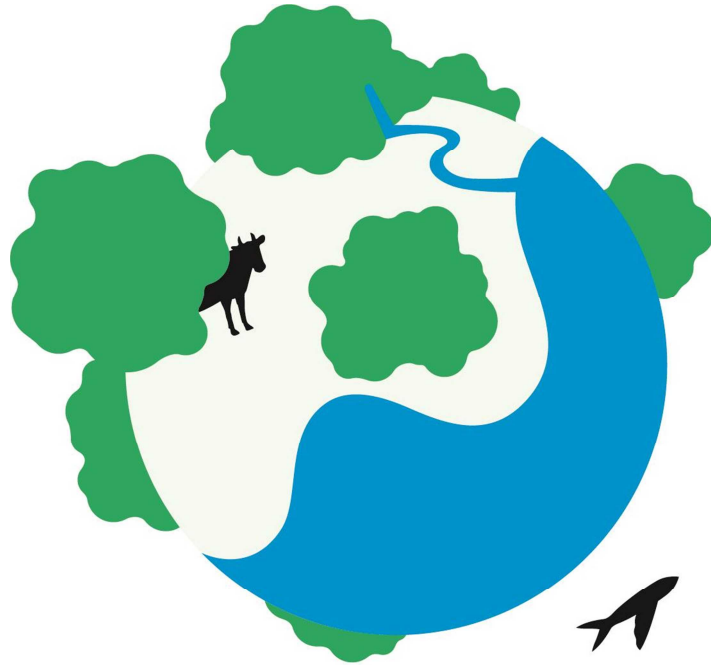
一時的に食べるものがない、買えない状況になった方に、事前に登録をいただいた町民・企業の方々から食品の提供をいただき、支援を行っています。

### (2) えんくるり事業

一時的な困りごとに対して、経済的援助として、現物給付（ガソリン代、光熱水費など）の支給を行います。

### (3) 新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対して貸付の受付をします。



小さいくせに  
ぜんぶある。

**惑星コトウラ**